

交通安全日本



県内の交通事故(令和2年5月31日現在)暫定			
区分	発生件数	死者数	負傷者数
本年	1,302	19	1,644
昨年	1,685	28	2,123
増減	-383	-9	-479

交通安全協会だより 第575号

令和2年7月 (一財)熊本県交通安全協会
発行所 熊本県交通安全活動推進センター
電話(096)-233-2110
ホームページアドレス <http://www.kumamoto-ankyo.com/>

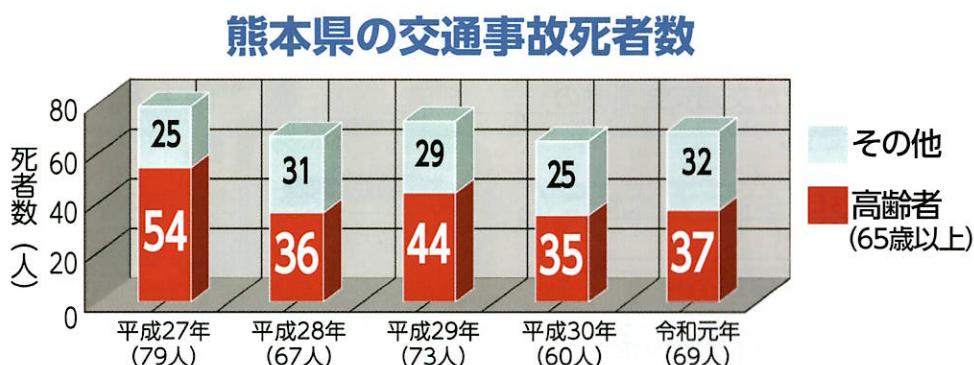


回
覧

高齢者の交通事故防止県民運動を推進中!

～自ら守ろう我が命～

実施期間 令和2年4月1日(水)～令和3年3月31日(水)



高齢者の特徴(身体の衰えからくる一般的な現象)

車を正しく運転するには、認知・判断・行動というものが必須要件になりますが、高齢になると併せ、全ての機能が低下していくのが一般的です。

特に高齢者は、運転経験が豊富なゆえに運転がマンネリ化して、緊張感が鈍化し、周囲の動きを自分に都合のいいように予想する「**だろう運転**」になりがちだと言われています。

常に高い安全意識を持ち、危険な状況になることを予想して対応する「**かもしれない運転**」に心がけてください。

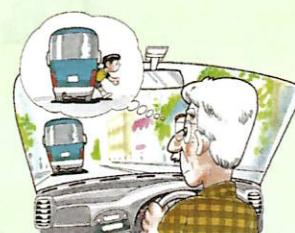
認知機能 の低下(視力の低下)

- 危険の発見が遅れる傾向にある。(視力の低下)
- 車や人との距離感が不正確になり易い。(動態視力の低下)
- 周囲の安全確認が不十分になり易い。(視野角の低下)



判断力 の低下(危険予測能力の低下)

- 複数の情報への対応が困難となり易い。
- 相手に期待を求める過ぎる傾向が強くなる。
- 自己中心的な判断を取り易い。



行動機能 の低下(操作力の低下)

- 身体が意思のとおり動きづらい。
- 機敏な操作(行動)が取りづらくなる。
- 間違った操作をし易くなる。

統一スローガン 「**老いを知り 老いを受け入れ 安全運転**」

～スマホより 横断歩道の 僕を見て～

地域交通安全活動推進委員?~知っていますか~

地域交通安全活動推進委員とは、道路交通法に定められ、公安委員会が委嘱する唯一の交通ボランティアです。

(法第108条の29)

道路における交通の安全と円滑を図るなど、交通問題を解決するためには、地域住民の方々のご理解とご協力を得て、地域ぐるみで取り組むことが必要です。

このため、地域の交通モラルを向上させ、交通安全の理解を深める諸活動のリーダーとして活動するボランティアの人達に法律上の資格を付与し、その活動の促進を図るために、平成3年1月から地域交通安全活動推進委員制度が全国でスタートしました。

県内においては、現在23地区(各警察署単位)で、269人の方々が交通安全活動の中核として活動中です。

主な活動内容は、

交通安全活動

適正な駐車、道路使用の推進

自転車の適正な通行方法の推進

広報啓発活動

等がその中心となります。



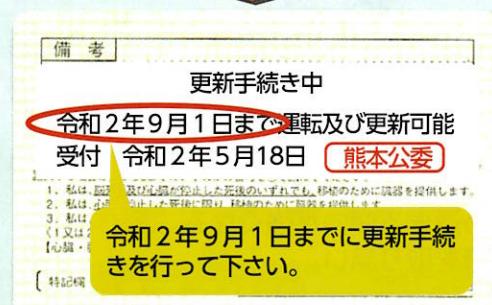
新型コロナウイルス感染防止のため、 運転免許証の有効期限を延長された方へ免許更新手続きのお知らせ

運転免許証の有効期限を延長された方は、延長した期限までに免許更新手続きを行ってください。

(例示) 表面



(例示) 裏面



期限を
確認!



※シールに記載された延長後の日まで免許更新を行わなかった場合、運転免許は失効しますので忘れずに更新してください。

※更新手続きは、運転免許センター、警察署(熊本中央、熊本南、熊本東、熊本北合志、大津、御船警察署を除く。)及び氷川幹部交番で行うことができます。

詳しくは、運転免許センター(096-233-0110)又は警察署等にお問い合わせください。

熊本県内の自転車(人身)事故の状況と原因

自転車事故発生状況の推移(年間)

毎年、総事故件数の約10～15%が自転車絡みの事故です。

	H27	H28	H29	H30	R1
熊本県	718	683	713	636	616
全 国	98,700	90,836	90,407	85,641	80,473



自転車事故当事者の原因別(令和元年)

自転車乗用中に事故に遭った当事者の約5割に何らかの原因(法令違反)があったと認められます。

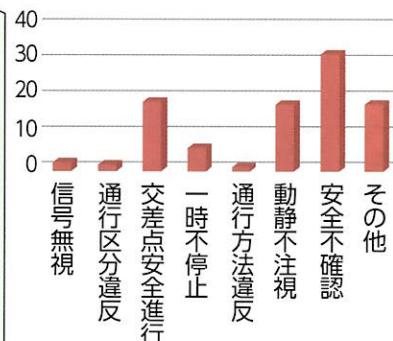
その原因をみると、安全不確認が最も多く、続いて動静不注視となっています。



違反別構成率(%)

信号無視	2.3
通行区分違反	1.9
交差点安全進行	19.3
一時不停止	6.4
通行方法違反	0.6
動静不注視	18.6
安全不確認	32.2
その他	18.6
合 計	100

違反別内訳グラフ(%)



こくみん共済COOP熊本推進本部から交通安全横断旗の贈呈

4月6日、春の交通安全運動の初日、こくみん共済熊本推進本部から熊本県交通安全協会に対して、横断歩道利用者の交通事故防止に役立ててほしいと、交通安全横断旗(約1,200)が寄贈されました。

贈呈式は、熊本県運転免許センターで行われ、こくみん共済熊本の田川仁本部長(写真左)から当協会の與縄義昭会長に対して目録が交付されました。

贈呈された交通安全横断旗については、早速、各地区交通安全協会に配付して、通園、通学する児童・生徒などの交通事故防止に活用されています。

こくみん共済 熊本推進本部 交通安全横断旗贈呈式



大会中止のお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、下記の大会を中止することにいたしました。



7月4日(土)
「第54回交通安全子供自転車熊本県大会」

8月2日(日)
「第50回二輪車安全運転熊本県大会」

交通安全啓発器材の導入!

俊敏性測定器 「クイックキャッチ」 Quick Catch

本機は、楽しみながら自分の俊敏性、機敏性を知ることができ、特に高齢者の方にはご自分の肉体的变化を客観的にみる機会を与え、運転する際の注意意識を促します。

他にも多くの交通安全啓発器材を準備し、貸し出しを行っています。

お気軽にご利用ください。

【落ちてくる光をつかめ!!】



~しっかりと 止まってかくにん 横だん歩道~

各地区交通安全協会の活動だより



熊本中央

4月8日、春の全国交通安全運動期間中に、県連名表彰(警察本部長、県交通安全協会長)受賞者(交通安全功労者等)に対して表彰伝達式を開催しました。



熊本南

春竹支部では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため休校が続く中、登校日に合わせて朝の街頭指導を実施しました。



玉名

春の全国交通安全運動期間中に、玉名市寺田(玉名バイパス)にて「春の交通安全運動キャンペーン」を実施しました。



荒尾

国道208号(荒尾自動車学園前)を通過する車両に対し、交通安全運動実施中の周知と「横断歩道止まつて渡す思いやりキャンペーン」を実施しました。



山鹿

春の全国交通安全運動の一環として山鹿地区交通安全協会山鹿支部は、他の団体と合同でドライバーに対する街頭指導を実施しました。



菊池

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受付窓口に透明フィルムを設置しマスク未着用の来庁者には、マスクを配布し着装をお願いしました。



大津

大津警察署において「ひまわりの絆プロジェクト」に参加して、交通事故撲滅を祈願し、ひまわりの種を玄関に植えました。



小国

春の全国交通安全運動の初日、署長室にて、第60回交通安全国民運動中央大会で「交通安全章緑十字銀章」を受賞された方々に受賞伝達式を開催しました。



阿蘇

春の全国交通安全運動期間中、阿蘇地区管内を広報車で巡回し、ドライバーや歩行者に対して、交通事故防止を呼び掛ける広報活動を実施しました。



山都

春の全国交通安全運動期間中に「交通事故死ゼロを目指す日キャンペーン」と隣接署(高千穂署及び交通安全協会)と合同キャンペーンを実施しました。



宇城

新型コロナウイルス感染症予防のため、免許更新時講習においては、席の間隔を空け、入口には消毒液の設置を行いました。



八代

免許受付窓口に新型コロナウイルス感染症予防のため、フィルムを設置しました。



芦北

春の全国交通安全運動に合わせて、交通安全のぼり旗を各支部において設置し、桜の下、春風にのって安全祈願を実施しました。



水俣

水俣市大黒町(六角交差点)付近で「交通事故死ゼロを目指す日キャンペーン」を実施しました。



天草

春の全国交通安全運動初日に、交通安全協会等による交通安全車両パレードで市民の交通事故防止に対する意識啓発広報を実施しました。



上天草

春の全国交通安全運動初日に、県連名表彰(警察本部長、県交通安全協会長)受賞者(交通安全功労者)に対して表彰伝達式を開催しました。



地区交通安全協会では、会員の皆様のご協力で地域における様々な交通安全活動を行っています。
交通安全協会への会員加入をお願いいたします。

貴重な会費(年間500円)は、あなたの街の様々な交通安全活動に使われ、**大切な命**を守っています。

～あおるより ゆづるあなたが かっこいい～